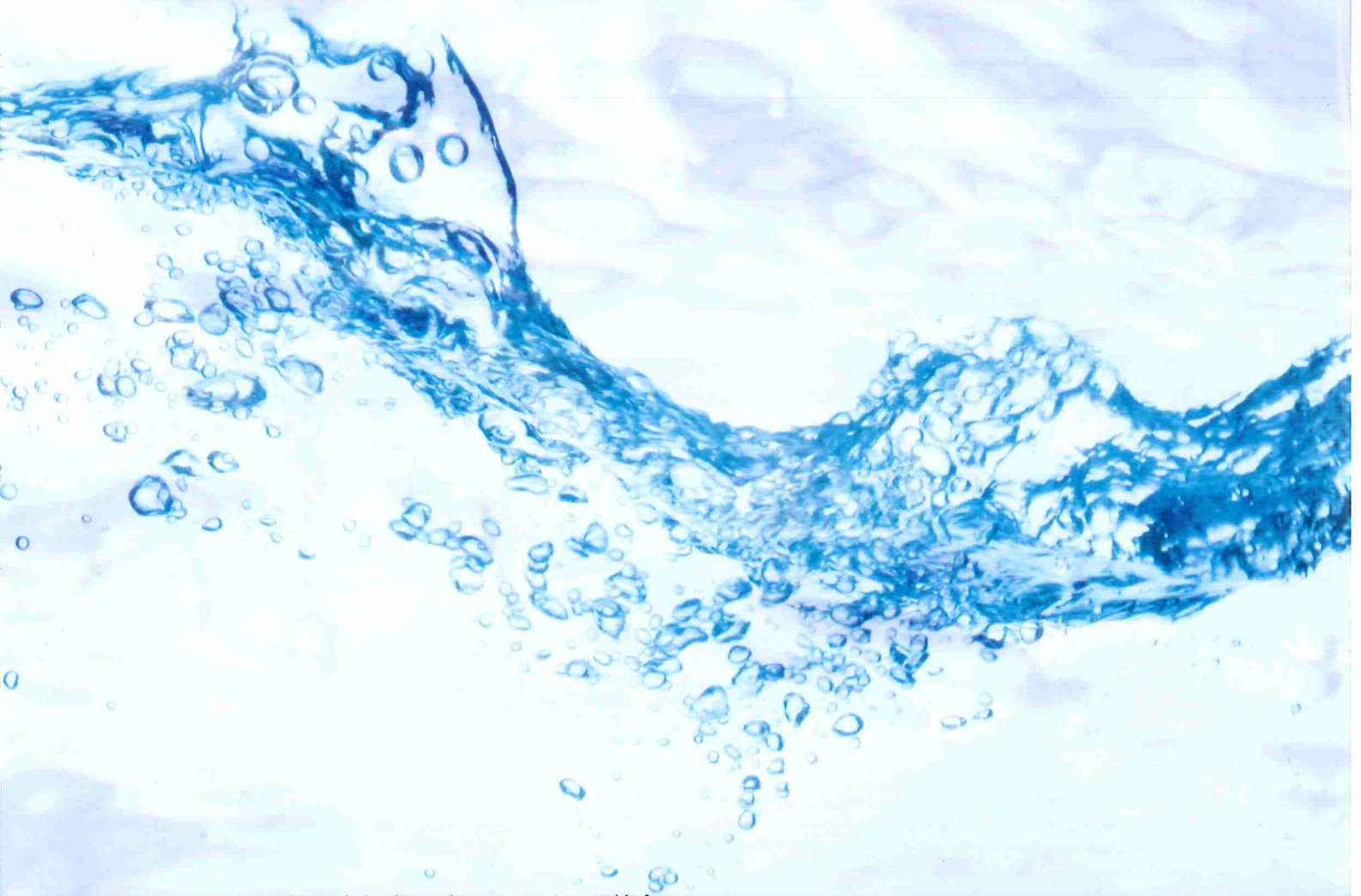
大便器・温水洗浄便座清掃マニュアル

A. パブリック 日常清掃（毎日の清掃）

B. パブリック 定期清掃（週１回の清掃）



制　　作／公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会
一般社団法人 温水洗浄便座工業会
制作協力／ディバーシー株式会社

目　次

1 はじめに …… P.1
2 清掃方針 …… P.1
3 清掃用具一覧 …… P.1
4 清掃手順一覧 …… P.2
5 大便器・温水洗浄便座の日常清掃（A. パブリック 日常清掃） …… P.3 ～ P.4
6 大便器・温水洗浄便座の定期清掃（B. パブリック 定期清掃） …… P.5 ～ P.6
7 〔参考〕洗浄ノズル伸出・収納方法及び温水洗浄便座の着脱方法の例 …… P.7 ～ P.8

＊清掃マニュアルに従った清掃手順の動画を公益社団法人全国ビルメンテナンス協会のホームページからダウンロードすることができます。

1 はじめに

近年、不特定多数の方が利用される公共建築物のトイレに、温水洗浄便座を装備した便器が増えてきました。温水洗浄便座も通常の便座と同様にメンテナンスを怠ると衛生的に問題があるため、適正な清掃が必要です。そこで、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会及び一般社団法人温水洗浄便座工業会では、ビルメンテナンス従業員向けに、公共建築物のトイレに設置されている温水洗浄便座を対象とした清掃マニュアルを作成いたしましたので、ご活用ください。

2 清掃方針

本マニュアルは、温水洗浄便座に悪影響を及ぼさないことを前提とした、清掃方法（消毒を除く）を説明しています。日常清掃は毎日行い、定期清掃は１週間に１回を目安に行ってください。なお、温水洗浄便座のメーカーは複数あり、機種により清掃のための洗浄ノズルの伸出・収納方法や温水洗浄便座の脱着方法が異なります。清掃にあたっては、必ず当該機種の取扱説明書をご確認のうえ操作ください。取扱説明書が入手できない場合は、各メーカーのホームページをご参照ください。

3 清掃用具一覧

手袋

柄つきスポンジ
（便器ボウル部清掃）

マイクロファイバークロス

便器用洗剤
（便器ボウル部清掃）

中性洗剤
（温水洗浄便座及び便器ボウル部以外の清掃）

4 清掃手順一覧

手順No	清掃部位	清掃の仕方	清掃用具				P.3〜P.6のイラスト番号	
			手袋	洗剤拭き	水拭き	乾拭き	A. 日常清掃	B. 定期清掃
1	便器ボウル（便鉢）のみ	柄のついたスポンジに便器用洗剤を付けて便器ボウル（便鉢）を清掃の後、水洗い清掃する。	着用	柄つきスポンジ			③	③
2	便座裏面、温水洗浄便座本体ケース下部	適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞ったマイクロファイバークロスで清拭	着用	洗剤拭き用マイクロファイバークロス			④	④
3	洗浄ノズル	適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞ったマイクロファイバークロスでノズル全体を清掃する	着用	洗剤拭き用マイクロファイバークロス				
4	便器ボウル（便鉢）以外の便器全体	適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞ったマイクロファイバークロスで清拭	着用	洗剤拭き用マイクロファイバークロス			⑤	⑤
5*	便器と温水洗浄便座本体底部との隙間（便器上面） B. 定期清掃のみで実施	適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞ったマイクロファイバークロスで清拭	着用	洗剤拭き用マイクロファイバークロス			—	⑦
6*	便器と温水洗浄便座本体底部との隙間（温水洗浄便座本体底面） B. 定期清掃のみで実施	適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞ったマイクロファイバークロスで清拭	着用	洗剤拭き用マイクロファイバークロス				
7	洗剤拭き部位の水拭き（残留洗剤除去）	上記No2〜No6の手順で洗剤清掃した箇所を水拭き用のかたく絞った「洗剤拭き後の仕上げ水拭き用マイクロファイバークロス」で水拭きして仕上げる。	着用		洗剤拭き後の仕上げ水拭き用マイクロファイバークロス		⑥	⑧
8	便座表面	かたく絞ったマイクロファイバークロスで水拭き	**着用(交換)又は非着用(素手)		水拭き用マイクロファイバークロス		⑦	⑩
9	便ふた（裏・表）、温水洗浄便座本体ケース上部	かたく絞ったマイクロファイバークロスで水拭き	着用又は非着用(素手)		水拭き用マイクロファイバークロス			
10	操作部（便器洗浄ハンドル等含む）、リモコン	かたく絞ったマイクロファイバークロスで水拭き	着用又は非着用(素手)		水拭き用マイクロファイバークロス			
11*	ロータンク部（ロータンク式便器の場合のみ） A. 日常清掃→上面のみ B. 定期清掃→上面及び側面	かたく絞ったマイクロファイバークロスで水拭き	着用又は非着用(素手)		水拭き用マイクロファイバークロス			
12	便座表面（仕上げ乾拭き）	マイクロファイバークロスで乾拭き	着用又は非着用(素手)			乾拭き用マイクロファイバークロス		

＊A. 日常清掃と B. 定期清掃との相違点は手順 No5、6、11 のみ
＊＊手順 No8 以降は手順 No7 までで使用した手袋を交換又は外して清掃

5 大便器・温水洗浄便座の日常清掃（A. パブリック　日常清掃）

毎日の清掃

清掃のポイント

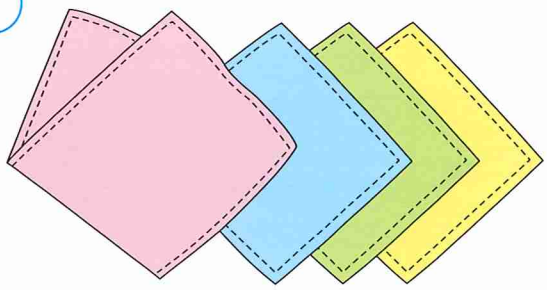
●洗剤拭き用、洗剤拭き後の仕上げ水拭き用、水拭き用、乾拭き用の４種類のマイクロファイバークロスを使い分けて清掃する。
●洗剤拭き、水拭き等各々その中の作業においては原則としてきれいな箇所から汚い箇所へ一方向拭きで清掃する。
●マイクロファイバークロスの拭き取り面が汚れたら、拭き取り箇所が変わるタイミングで新たな面に交換する。
●消毒目的で塩素系除菌剤を多用しない。（酸性トイレ洗剤との混合防止、機器素材の劣化防止）

注意事項

●製品毎に清掃時における注意事項があるため、清掃対象製品の取扱説明書を必ず確認すること。
ただし、清掃方法については本マニュアルに準じて実施すること。
（取扱説明書等は裏表紙の温水洗浄便座工業会会員各社のホームページから確認することができます。）
●清掃作業前、作業後、血液等を触った場合には必ず石鹸と流水で手を洗う。
●サニタリーボックスは温水洗浄便座を拭く際、便座裏の清拭時に合わせて清拭する。
●各製品の取扱説明書に従い必要に応じて電源プラグを抜いて清掃を行う。
●本内容は清掃目的のための清掃方法ガイドであるため、消毒についてはガイドしていません。

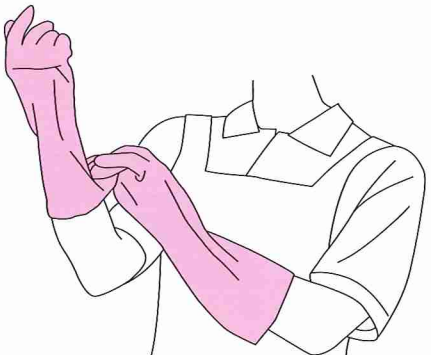
清掃手順

①



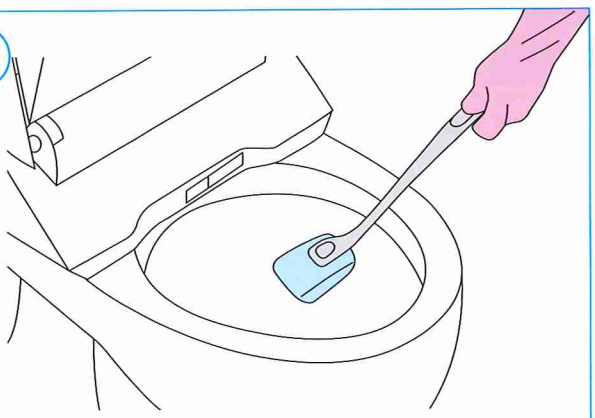
○色分けされた４種類のマイクロファイバークロスを準備する。（「洗剤拭き用」、「洗剤拭き後の仕上げ水拭き用」、「水拭き用」、「乾拭き用」）

②



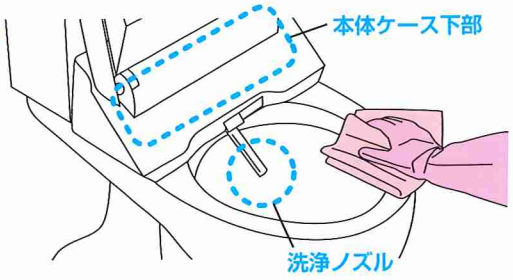
○色分けされた手袋（肘までの長さのものが好ましい）を装着する。

③



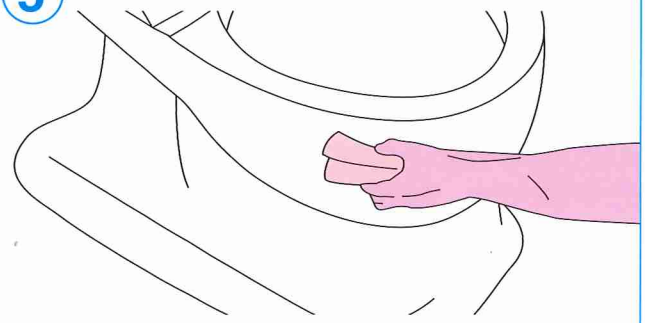
○柄のついたスポンジに便器用洗剤を付けて便器ボウル（便鉢）を清掃の後、便器洗浄水を流しながら水洗い清掃する。
＊次亜塩素酸ナトリウムによる清掃除菌は器材をいためるので行わない。

④



○便座を上げて、便座裏面、温水洗浄便座本体ケース下部を適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」で清拭する。
○次に洗浄ノズルを伸出させ、洗浄ノズルを適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」でノズル全体を清掃する。その後洗浄ノズルを収納させる。（⑥の水拭き仕上げ後に収納させても良い）
＊製品毎の洗浄ノズルの伸出・収納方法は事前に取扱説明書等で確認。

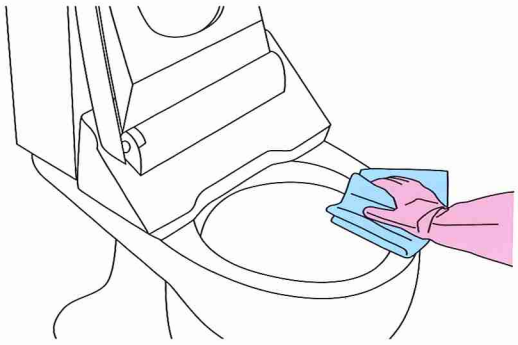
5



○便器ボウル（便鉢）以外の便器全体を適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」で清拭する。

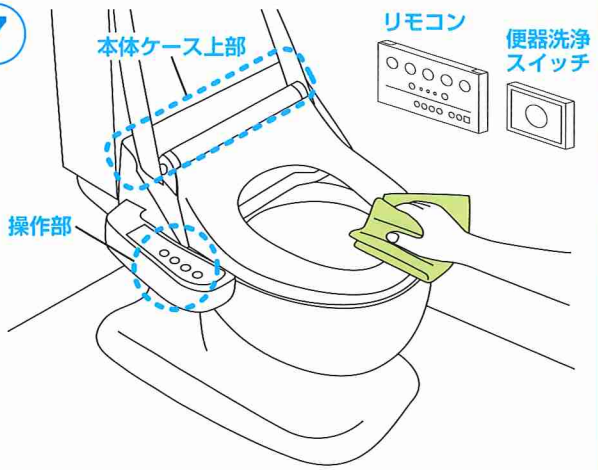
＊次亜塩素酸ナトリウムによる清掃除菌は器材をいためるので行わない。

6



○④～⑤で洗剤拭きした箇所をかたく絞った「洗剤拭き後の仕上げ水拭き用マイクロファイバークロス」で水拭きして仕上げる。（洗剤の残留成分除去目的）

7



○手袋交換又は非着用（素手）にて以下の順番にかたく絞った「水拭き用マイクロファイバークロス」で水拭きする。

1. 便座表面
2. 便ふた（裏、表）、温水洗浄便座本体ケース上部
3. 温水洗浄便座の操作部（便器洗浄スイッチ、リモコン含む）
4. ロータンク上面（ロータンク式便器の場合）

○最後に便座表面を「乾拭き用マイクロファイバークロス」で乾拭きする。

＊電源プラグ等入れ忘れの無い様にすること。

＜その他の注意事項＞

■安全にお使いいただくために

・製品に異常があるときには、すぐに使用を中止し各メーカーにご連絡ください。

・温水洗浄便座や便器を傷める酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。

・個別の製品により清掃時に必要な実施項目（点検項目含む）がある場合は個別の製品の取扱説明書等に従ってください。（脱臭フィルタ清掃等）

・個別の製品により清掃時における注意事項がある場合は個別の製品の取扱説明書等に従ってください。

■より長くお使いいただくために

・金属ブラシ、研磨剤入りナイロンタワシ等を使用しないでください。

・温水洗浄便座の樹脂部を清掃する際には乾いた布やトイレットペーパーは使用しないでください。（キズ付の原因になります）

6 大便器・温水洗浄便座の定期清掃（B. パブリック　定期清掃）

週１回の清掃 <A. パブリック 日常清掃と異なる箇所を緑字としています。>

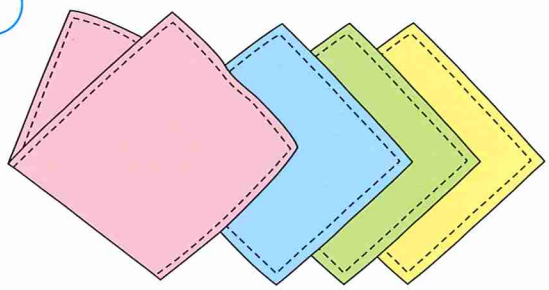
清掃のポイント

●洗剤拭き用、洗剤拭き後の仕上げ水拭き用、水拭き用、乾拭き用の４種類のマイクロファイバークロスを使い分けて清掃する。
●洗剤拭き、水拭き等各々その中の作業においては原則としてきれいな箇所から汚い箇所へ一方向拭きで清掃する。
●マイクロファイバークロスの拭き取り面が汚れたら、拭き取り箇所が変わるタイミングで新たな面に交換する。
●消毒目的で塩素系除菌剤を多用しない。（酸性トイレ洗剤との混合防止、機器素材の劣化防止）

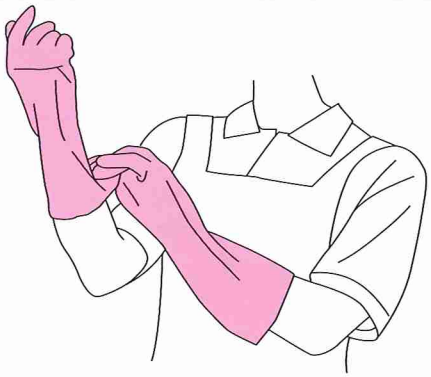
注意事項

●製品毎に清掃時における注意事項があるため、清掃対象製品の取扱説明書を必ず確認すること。
ただし、清掃方法については本マニュアルに準じて実施すること。
（取扱説明書等は裏表紙の温水洗浄便座工業会会員各社のホームページから確認することができます。）
●清掃作業前、作業後、血液等を触った場合には必ず石鹸と流水で手を洗う。
●サニタリーボックスは温水洗浄便座を拭く際、便座裏の清拭時に合わせて清拭する。
●各製品の取扱説明書に従い必要に応じて電源プラグを抜いて清掃を行う。
●本内容は清掃目的のための清掃方法ガイドであるため、消毒についてはガイドしていません。

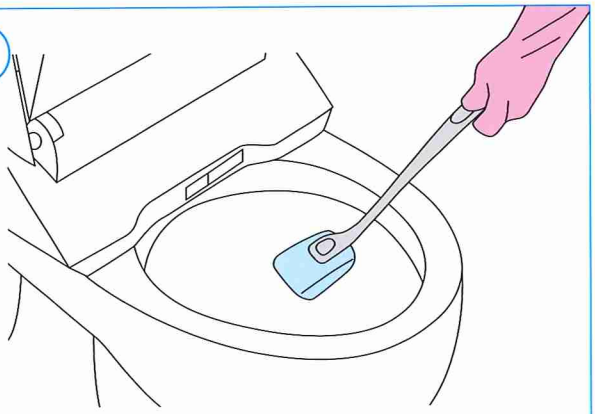
清掃手順

① 

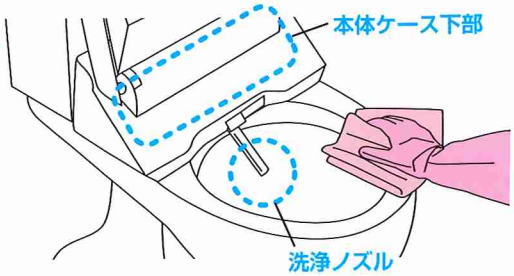
○色分けされた４種類のマイクロファイバークロスを準備する。（「洗剤拭き用」、「洗剤拭き後の仕上げ水拭き用」、「水拭き用」、「乾拭き用」）

② 

○色分けされた手袋（肘までの長さのものが好ましい）を装着する。

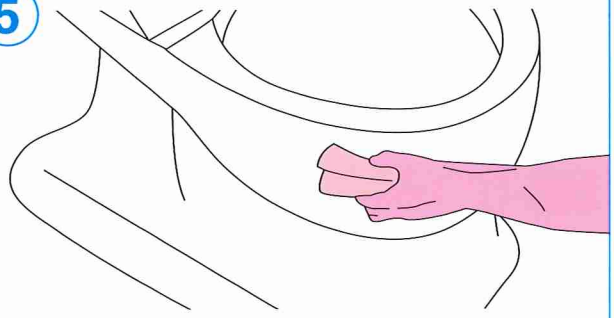
③ 

○柄のついたスポンジに便器用洗剤を付けて便器ボウル（便鉢）を清掃の後、便器洗浄水を流しながら水洗い清掃する。
＊次亜塩素酸ナトリウムによる清掃除菌は器材をいためるので行わない。

④ 

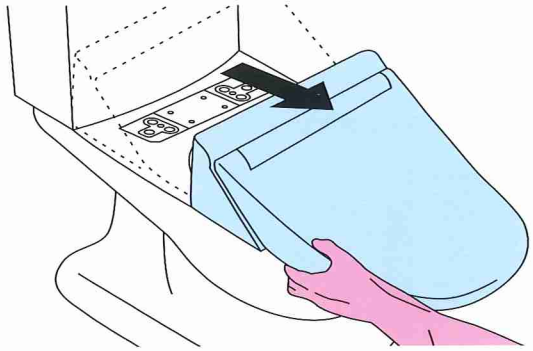
○便座を上げて、便座裏面、温水洗浄便座本体ケース下部を適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」で清拭する。
○次に洗浄ノズルを伸出させ、洗浄ノズルを適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」でノズル全体を清掃する。その後洗浄ノズルを収納させる。（⑧の水拭き仕上げ後に収納させても良い）
＊製品毎の洗浄ノズルの伸出・収納方法は事前に取扱説明書等で確認。

5



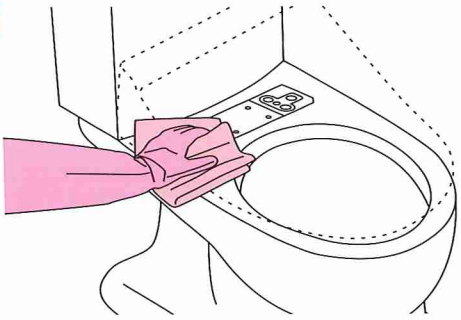
○便器ボウル（便鉢）以外の便器全体を適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」で清拭する。
＊次亜塩素酸ナトリウムによる清掃除菌は器材をいためるので行わない。

6



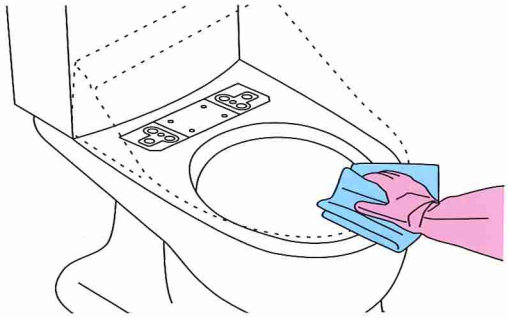
○温水洗浄便座を、所定の操作方法で便器から取り外す。
（便器から取り外しのできない機種については⑥⑦⑨は省略）
＊製品毎の操作方法は事前に温水洗浄便座の取扱説明書等で確認。

7



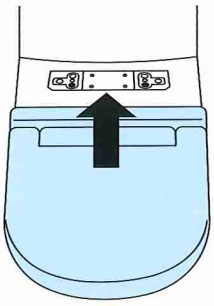
○便器上面の接続部及び温水洗浄便座本体底面にたまった汚れを適度な濃度に水で希釈された中性洗剤を含ませかたく絞った「洗剤拭き用マイクロファイバークロス」で清拭する。
＊拭き残しは、においの発生源となるので注意。

8



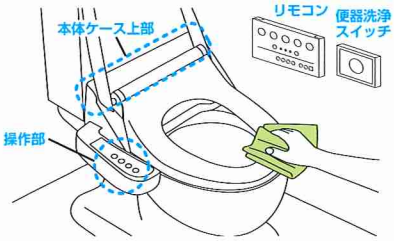
○④～⑦で洗剤拭きした箇所をかたく絞った「洗剤拭き後の仕上げ水拭用マイクロファイバークロス」で水拭きして仕上げる。（洗剤の残留成分除去目的）

9



○温水洗浄便座を所定の操作方法で、もとに戻す。
（⑧の水拭き作業の途中で温水洗浄便座を所定の操作方法で、もとに戻しても良い）
＊製品毎の操作方法は事前に温水洗浄便座の取扱説明書等で確認。
＊装着不備は破損や転倒事故につながるため念入りに行う。

10



○手袋交換又は非着用（素手）にて以下の順番にかたく絞った「水拭き用マイクロファイバークロス」で水拭きする。
1. 便座表面
2. 便ふた（裏、表）、温水洗浄便座本体ケース上部
3. 温水洗浄便座の操作部（便器洗浄スイッチ、リモコン含む）
4. ロータンク上面及び側面（ロータンク式便器の場合）

○最後に便座表面を「乾拭き用マイクロファイバークロス」で乾拭きする。
＊電源プラグ等入れ忘れの無い様にすること。

＜その他の注意事項＞

■安全にお使いいただくために

・製品に異常があるときには、すぐに使用を中止し各メーカーにご連絡ください。
・温水洗浄便座や便器を傷める酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
・個別の製品により清掃時に必要な実施項目（点検項目含む）がある場合は個別の製品の取扱説明書等に従ってください。
（脱臭フィルタ清掃等）
・個別の製品により清掃時における注意事項がある場合は個別の製品の取扱説明書等に従ってください。

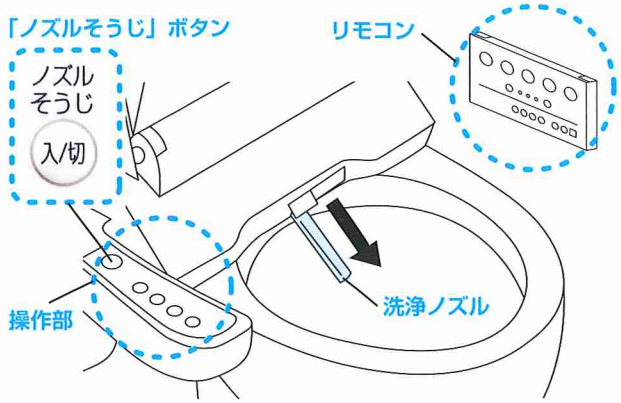
■より長くお使いいただくために

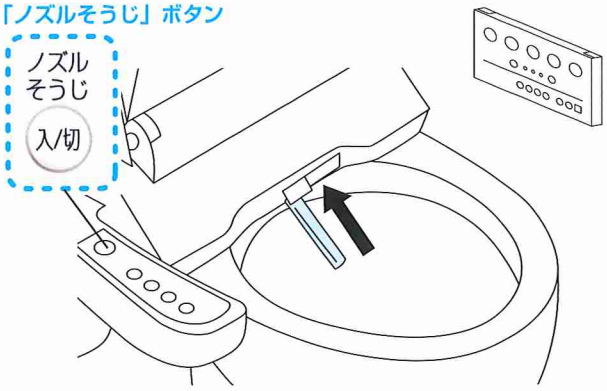
・金属ブラシ、研磨剤入りナイロンタワシ等を使用しないでください。
・温水洗浄便座の樹脂部を清掃する際には乾いた布やトイレットペーパーは使用しないでください。（キズ付の原因になります）

7 〔参考〕洗浄ノズルの伸出・収納方法及び温水洗浄便座の着脱方法の例

詳細は対象となる温水洗浄便座の取扱説明書等を確認してください。
（取扱説明書等は裏表紙の温水洗浄便座工業会会員各社のホームページから確認することができます。）

■洗浄ノズルの伸出・収納方法＜自動方式の機種の例＞





●洗浄ノズルを伸出させる
操作部あるいはリモコンにある「ノズルそうじ」、「ノズル洗浄」などのボタンを押す。
洗浄ノズルが出てきます。

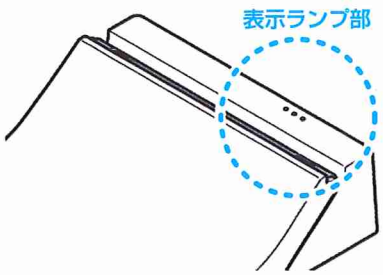
●洗浄ノズルを収納させる
操作部あるいはリモコンにある「ノズルそうじ」、「ノズル洗浄」、「■止め」、「■停止」などのボタンを押す。
洗浄ノズルが収納されます。

多目的トイレ等に設置される一部の機種で、「ノズルそうじ」「ノズル洗浄」などのボタンがなく、複数のボタン操作等でノズルを伸出させるものがあります。

TOTO（株）製　温水洗浄便座（品番：TCF596RB）の例

※他の機種では以下の操作は行わないでください。
設定状態が変わり正しく動作しなくなる場合があります。

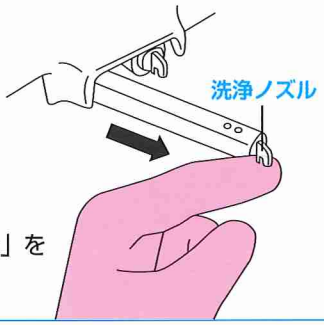
●洗浄ノズルを伸出させる
①リモコンの「止」ボタンを 10 秒以上押す。
（温水洗浄便座の表示ランプ部が全て点灯するまで押す）
「止」ボタンから手を離すと温水洗浄便座の表示ランプ部の点灯が点滅に変わります。



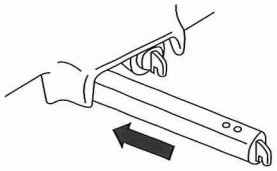
②表示ランプ部が点滅となった後に「ビデ」ボタンを３秒以上押す。
洗浄ノズルが出てきます。

●洗浄ノズルを収納させる
リモコンの「止」ボタンを押す。
洗浄ノズルが収納されます。

■洗浄ノズルの伸出・収納方法＜手動方式の機種の例＞



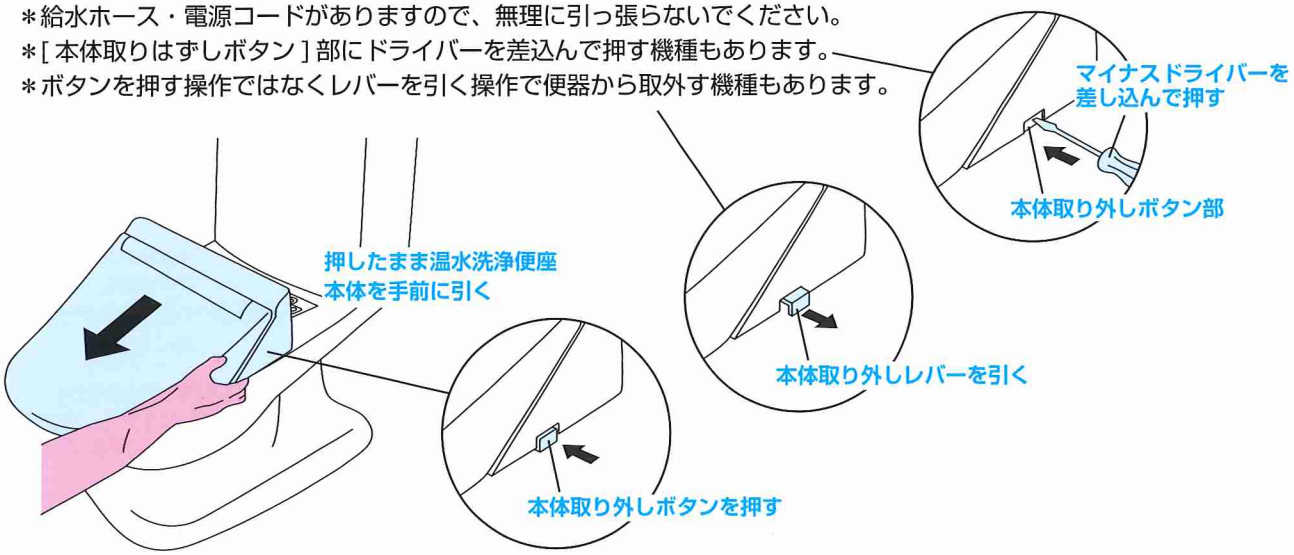
●洗浄ノズルを伸出させる
先端に指をかけて「洗浄ノズル」を手前に引き出す。



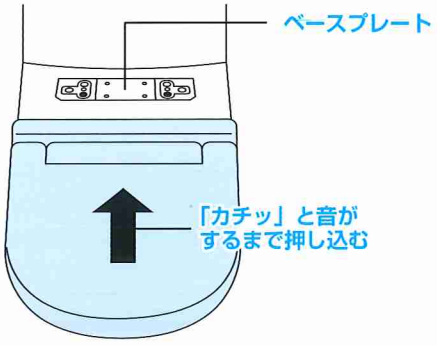
●洗浄ノズルを収納させる
「洗浄ノズル」から指を離すと収納されます。

■温水洗浄便座の着脱方法＜ボタン／レバー操作による着脱方式の機種の例＞

●温水洗浄便座を便器から取りはずす
温水洗浄便座本体右側の［本体取りはずしボタン］を押したまま、
温水洗浄便座本体を手前に引いてください。
＊給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。
＊［本体取りはずしボタン］部にドライバーを差込んで押す機種もあります。
＊ボタンを押す操作ではなくレバーを引く操作で便器から取外す機種もあります。



●温水洗浄便座を便器に取付ける
①温水洗浄便座本体の中心とベースプレートの中心を合わせる。
②便器面に温水洗浄便座本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む。



広告

レストルーム用製品のご紹介と管理方法に

クリーナー

クルー中性マルチクリーナー

サ イ ズ：5L／1本
用　　途：トイレルームの洗浄・除菌・消臭
使用方法：3倍～200倍にて使用
液　　性：中性

便座を含めたトイレルームのほとんど全ての場所の洗浄・除菌・消臭がこれ1本でできます。ミントの香りで快適です。

グリーンプラスマルチクリーナー

サ イ ズ：5L／1本
用　　途：便器・洗面台・ガラス・鏡の洗浄
使用方法：10倍～50倍にて使用
液　　性：中性

高い洗浄力と希釈の変更でどこでも使えるマルチ性を兼ね備えているクリーナーです。高い安全性やごみの削減など高いレベルの環境配慮を実現できます。

クルーレストルームクリーナー

サ イ ズ：1.4L／1本
用　　途：トイレ・バス・洗面台・鏡の洗浄
使用方法：200倍と256倍にて使用
液　　性：中性

誰でも簡単・正確・安全に希釈が行える定量ポンプ一体型ボトル（スマートドース）を採用した、除菌剤配合のトイレ・バス用濃縮洗剤です。

らくらく汚物処理キット

用　　途：嘔吐物など汚物の処理

使用方法が箱に記載されていて便利です。嘔吐物に限らずオシッコの後始末、飲み物汚れなどの汚物を簡単に処理できます。

ツール

TASKI マイクロライト

サ イ ズ：32cm×32cm
用　　途：汚れの除去
使用方法：ウェットとドライにて使用
色　　：青・黄・緑・赤（4色）

最高ランクの繊維素材を採用した、拭きやすさ抜群のウルトラマイクロファイバークロスです。手の小さい方にも扱いやすいサイズです。高い拭き取り性能で、衛生的なトイレ環境を提供します。

TASKI マイクロクイック

サ イ ズ：40cm×40cm
用　　途：汚れの除去
使用方法：ウェットとドライにて使用
色　　：青・黄・緑・赤・白（5色）

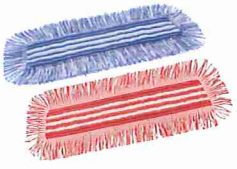
最高ランクの繊維素材を採用した、拭きやすさ抜群の中サイズのウルトラマイクロファイバークロスです。汚れの多い場所の清掃に向いています。高い拭き取り性能で、衛生的なトイレ環境を提供します。

TASKI ウインドウクロス

サ イ ズ：40cm×50cm
用　　途：汚れの除去と高質面の仕上げ
使用方法：ウェットとドライにて使用
色　　：青（1色）

糸くず残りのない特殊加工のガラス専用ウルトラマイクロファイバークロスです。最高ランクの繊維素材を採用し、拭き残し、拭きムラなくガラス・ステンレス面をきれいに仕上げます。

スタンダードHDダンプモップ



サ イ ズ：25cm／40cm／60cm
用　　途：汚れや水分の除去
使用方法：ウェットにて使用
色　　：青・赤（2色）

ポリエステルとコットンの組み合わせで抜群の汚れの除去性と給水性を実現しました。フリンジ付きですので、トイレなどの汚れのひどいエリアの水拭きに最適です。

Point！

トイレの消臭防臭剤

サ イ ズ：2L／1本
用　　途：トイレルームの消臭と防臭
使用方法：原液にて使用
液　　性：弱酸性

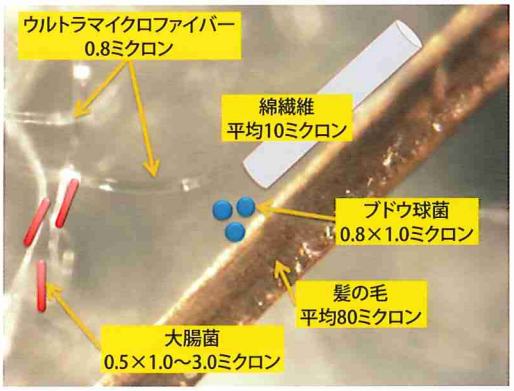
「すでにあるニオイ」を消すのはもちろん、アンモニア抑制成分が「飛び散り尿によるニオイの発生」そのものを防ぎますので、常に嫌なニオイのないトイレ空間の維持に貢献します。

便器の場合：1便器あたり6スプレー／日
壁や床の場合：15cm四方あたり1スプレー／日

Diversey
for a cleaner, healthier future™

ディバーシー株式会社

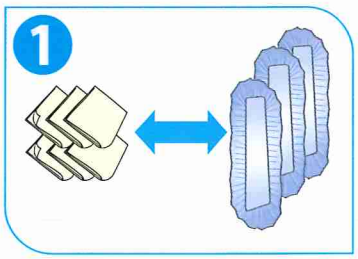
ウルトラマイクロファイバーの洗濯方法



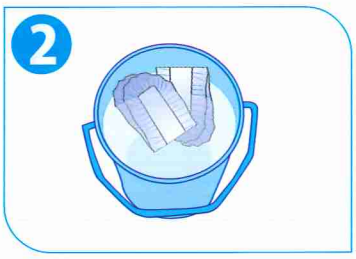
ウルトラマイクロファイバーは細い特殊繊維により、汚れを良くかき取ってくれる便利なツールです。毎日の洗濯を適切に行うことで、汚れ落ちの低下やにおいの発生を防ぎ、綿のクロスよりも長くご使用することができます。清掃の仕上がりも上がりますので、ぜひ、実践してみてください。

基本的なルール

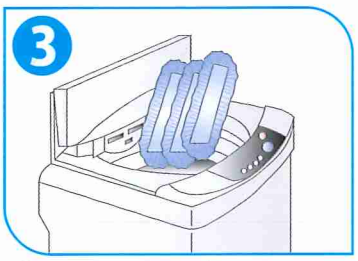
1. 汚れ落とし用のブラシは繊維を傷つけない柔らか目のものを使ってください。
2. 粉せっけん、柔軟剤、漂白剤は使用しないでください。
3. 温水洗浄の場合は95度まで、乾燥機を使用する場合は60度までとしてください。



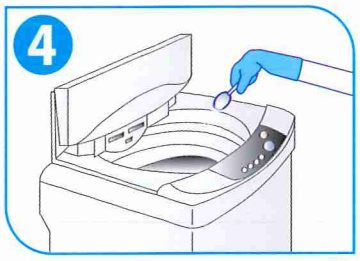
汚れをブラシで軽く除去後、モップとクロスに分けて洗濯する。



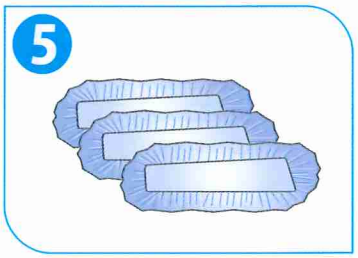
汚れのひどい場合は、水だけで予洗いするか、オイルクリアの200倍液に約15分漬け込む。



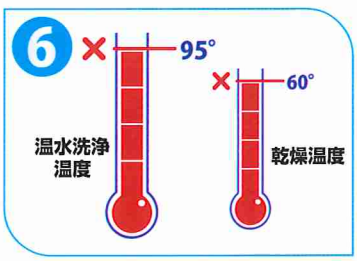
洗濯の量は洗濯重量の60%までと決めて洗濯機に投入する。



洗濯重量2kgに対し、オイルクリア30mLとフキンウォッシュ22.5g投入し、15分洗浄する。



すすぎ2回+脱水4分後、自然乾燥させる。



乾燥機を使用する場合は60度までの温度にする。

1枚当たりの乾燥重量	
製品名	1枚の重量
マイクロライト	32g
マイクロクイック	50g
ダンプHD40	145g

洗濯の水量とケミカル量			
洗濯重量	水量設定	オイルクリア	フキンウォッシュ
2kg	30L	30mL	22.5g
3kg	45L	45mL	34g
4.5kg	60L	60mL	45g

フキンウォッシュ

オイルクリア

Point！ **Smart Dose（スマートドース）は少なくても一定量を吐出するので、簡単に希釈が行える容器です。**

9784903922942
1922052000007
ISBN978-4-903922-94-2
C2052 ￥00000E

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 http://www.j-bma.or.jp/
一般社団法人 温水洗浄便座工業会 http://www.sanitary-net.com/

＜温水洗浄便座工業会 会員＞
アイシン精機株式会社　http://www.aisin.co.jp/
アサヒ衛陶株式会社　http://www.asahieito.co.jp/
三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社　http://panasonic.co.jp/sanyo/sts/
ジャニス工業株式会社　http://www.janis-kogyo.co.jp/
東芝ホームアプライアンス株式会社　http://www.toshiba.co.jp/tha/
TOTO 株式会社　http://www.toto.co.jp/
パナソニック株式会社　http://panasonic.co.jp/index3.html
株式会社 LIXIL　http://www.lixil.co.jp/
株式会社ハウステック　http://www.housetec.co.jp/

ディバーシー株式会社 http://diversey.co.jp/

平成 25 年3月版
本マニュアルの無断転載を禁じます。